

外部サービスとの連携や部門を超えたデータ活用により 保険会社の新サービス創出を実現する

保険DXを支える次世代基幹システム構想策定支援

デジタル技術の進展は、社会にイノベーションを起こし、既存の産業構造を大きく変化させています。保険業界においても、異業種からの新規参入、金融規制の緩和、顧客ニーズの多様化、デジタル活用による新ビジネス・サービスの創出などにより、経営環境が激しく変化しています。その中で競争力を強化していくためには、継続的なデジタルトランスフォーメーション（保険DX）への取り組みが不可欠です。

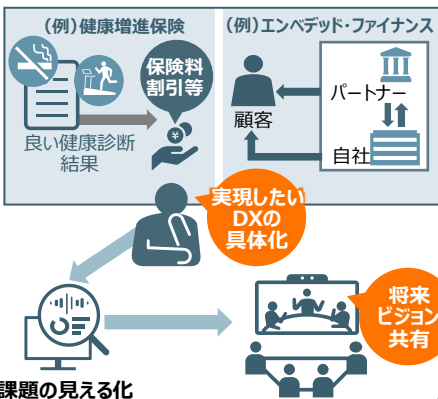
保険DXへの取り組みでは、外部サービスとの連携や部門を超えたデータ活用が重要になりますが、その際に複雑化した既存の基幹システムが障害となり、その実現を阻むケースが見受けられます。しかし、基幹システムの刷新では、構想・計画段階から検討すべき観点、要素が多岐にわたり、その実現は容易ではありません。

日立コンサルティングは、これまでさまざまな分野においてDX構想策定支援や基幹システム刷新の構想・計画策定支援をしてきました。これらのノウハウを組み合わせ、お客さまが実現したいDXと既存基幹システムの特徴を踏まえつつ、適切な移行パターンの選択から、全体アーキテクチャー策定、移行ロードマップ策定までをトータルで支援します。



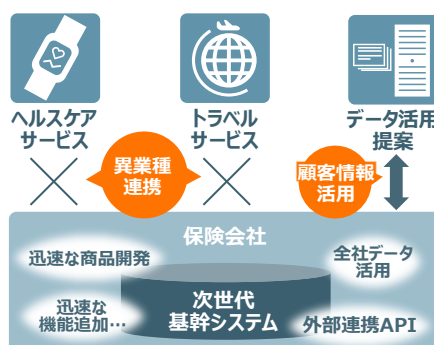
将来を見据えたDXを支える 次世代基幹システムの構想策定

DXの本質は、会社の収益を上げるために、デジタル技術やデータを活用して事業や組織を根本的に改革することです。DX実現の障害となる問題を抽出・明確化し、5～10年後に実現すべきDXの内容を具体化。DXを支える次世代基幹システムの方針を策定します。



DXを実現する次世代基幹 システムアーキテクチャー策定

DX実現に向けて、外部サービスとの連携や自社内部部門を超えたデータ活用が可能となるモダンな次世代基幹システムのアーキテクチャーを策定します。データ活用の目的を明確化し、適切なAPIを設計することで異業種と連携した新サービスも提供できるようになります。



DXと基幹システム移行を早期に 実現するロードマップを策定

基幹システムの移行は、非常にコストと時間がかかります。早期のDX実現、既存基幹システムの効率的な移行には、問題点を明確化した上で、実績ある複数の移行パターンから適切な方法を選択。経営方針との適合も考慮した移行までのロードマップを策定します。



◆ こんなお客さまにお勧めします DXに対応できない基幹システムを抱え、お困りのお客さまにお勧めします。

- ✓ 既存システムが複雑化していて、新商品やサービスが迅速に開発できない。
- ✓ データがさまざまなシステムに分散していて、集計や分析に時間がかかる。
- ✓ APIの整備が遅れていて、他システムや外部サービスと容易に連携できない。
- ✓ 主要な業務処理がバッチ処理で、24時間365日のサービス提供ができない。
- ✓ リソースを柔軟に増強できず、新サービス追加に合わせた性能向上ができない。

◆ 検討プロセス



図はアウトプットのイメージで、実際のものとは異なります。



◆ 次世代基幹システムへの移行パターン

新商品・サービス開発の迅速化、データ利活用、外部サービスとの連携をめざし、既存の基幹システムの特徴を考慮しながら適切な移行方法を選定します。

	一括移行	業務ドメインごと移行	第2基幹構築
移行パターン	<p>基幹システム全体を、モダン言語・RDBにリライトやリファクタリング。 その後業務機能強化を実施。</p>	<p>基幹システムを順に業務ドメインで切り出し、新プログラム・データに移行。</p>	<p>これからの新商品に適した小規模な第2基幹システムを別途構築し、まず新商品を、その後順次既存商品を、第2基幹システムに移行。</p>
特長	・実績の多いパターンでリスクが低い。	最初に切り出した業務ドメインから順にDX対応を実施できる。	・早期に新商品・サービスに対応できる。 ・既存基幹システムへの投資を抑制できる。

◆ 事例

	サービス内容	目的	スケジュール (特定事例の実績値および見積値)
損害保険会社	ホストオープン化による基幹システムの移行支援。	メインフレーム脱却による保守費用の低減。 情報統合基盤の構築により柔軟なデータ利活用を実現。	<ul style="list-style-type: none"> ・全体計画…6カ月 ・実行計画…18カ月 ・ホストオープン化…36カ月 ・計算/収納処理の共通化…36カ月 ・商品別基幹系システムの統合…36カ月
生命保険会社	今後拡大するFintech事業者や自治体等とのサービス連携を迅速に実現するための基盤整備を支援。	効率的な社外サービス連携を実現するAPI基盤の整備。 さまざまな外部サービスとの順次連携を実現。	<ul style="list-style-type: none"> ・構想策定 12カ月 ・外部サービス連携基盤整備 18カ月

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表): 03-6779-5500
<https://www.hitachiconsulting.co.jp/>